

2007 年 7 月

RISORINC-NET Software を WindowsVista™ でご使用になる際の制約について

理想科学工業株式会社

【RISORINC-NET Software NET-C / NET-D:G における共通の制約事項】

- ・ RISO-ADMIN から IP アドレスが設定されていない状態（IP アドレス 0.0.0.0）の印刷機を検出できません。そのため IP アドレスの設定ができません。リソグラフ本体のパネルで IP アドレスを設定するか、WindowsVista™ 以外の OS が入っているパソコンからソフトウェアを起動し IP アドレスを設定してください。
- ・ RISO-ADMIN および RISO-MONITOR にて、FTP 送信をする際、Windows のファイアウォールのブロック解除が行われていない場合は正常に送信ができません。Windows のファイアウォールの設定でブロック解除を行い、PC を再起動すれば正常に送信可能となります。

【RISORINC-NET Software NET-C における制約事項】

- ・ インストール後、パソコンを再起動しないとスタートメニューにアプリケーションが追加されません。
- ・ RISO-MONITOR のヘルプボタンを使用することができません。取り扱い説明書をご利用ください。

【RISORINC-NET Software NET-D:G における制約事項】

- ・ スタートメニューから RISO-PRINT を起動すると正常に起動しません。ポート作成を行うにはプリンタドライバのプロパティの「ポート」からポート追加を行って作成してください。